いわき民報
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

小名濱港

重要港灣の指定 監理者問題が台頭

重要港灣の指定をうけた小名濱商港ではこれにともなつて港灣局に代る港灣監理者を決めなければならないので、一應縣の意向を確める必要があるので小名濱町では二十五日長瀬助役が出福したが二十八日頃歸町するのでこの結果により町の態度も急速に決めなければならなくなつた、都合によつては近く臨時町會を開いて決める事になつている

この監理者を決めるのは港務局の設立がなお時期が早い場合にとられる措置で同監理者は今後の商港の監理權を握り運營は一切監理者に指定された者がまかされる事になつている

小名濱町としては縣との共同管理を一應考慮しているようだが、若し縣が一切の負擔を引受け設備、荷役から上る手數料だけで運營し町に全然負擔させないとするならば縣が獨自で監理者になる事も結構だとの考えをもつているもようだが、現在の港灣法が存續する限り一應小名濱商港の將來の生き方をきめる重要な問題であるだけに、愼重を期し町會の決議を經てなるべく早く根本方針を決定するよう準備を進めている

水道料など可決

内郷町會 高校負擔金も

内郷町議會は二十五日午前九時から役場會議室に開催した結果水道使用條例中專用栓一戸三人まで五十円を五人まで五十円、共用栓二人まで三十円を五人まで三十円、兩者一人增十円に改正、縣立内郷高等學校に普通課程併置に就いての負擔金は二學級一年間で二百万円負擔することを原案通り可決、第一中學校建築工事指名入札に就いては内郷町在住業者を入れて指名入札することに修止して可決、同町民税減免に關しては總務委員會に權限を附與し特別委員會として附託することになり午後三時閉會した

縁起もの〝ダルマ〟

舊正迎え製作に大童

○…「お正月コイ海から來い寶の船に乘つてコイ…」大寒に入ると舊正月はもうカケ足でやつて來る―お正月の訪れと共にダルマの時期も訪れて市内五軒のダルマ屋さんは今が書き入れどきと製作に大童

○…ダルマまたダルマの山に圍まれたダルマ屋の仕事場から今年のダルマ相場を聞いて見たら…上は特大型の五百円から下は玩具ものの十円迄あつて家庭用の手頃なところが三十円と云つたところ

○…何しろ縁起をカツグ代物とて賣る方も仲々骨が折れ街のダルマ市などでうつかり「負けとくから買つてきな」なんて云おうものなら人一倍縁起をかつぐ、ヘマのおつさんに「オウ負ける？ベラソメイおらアな勝つんだよ負けるとは縁起でもねえ」とムキになつて叱られるのがオチ「旦那福をつけて十五円値上げだ」と云えば「いよー福がついた福の神が」と喜んで持ち歸る始末ヤレ賣れているのは當りダルマで縁起が良いの、市の風に吹かれたダルマでなければ縁起が惡いのと縁起ものだけに賣る方も樂ではないとか

○…それでも正月内には五万円位の賣り上げは確實で、舊暦一月八日の四倉市、九日の小名濱市、十日の湯本金比羅市と三日續くダルマ市はダルマ屋にとつては正に書き入れどきで大きな赤いお腹に福の字抱いた縁起ダルマ、福ダルマがお正月の街々に姿を現し道行く人々と大きな目玉でにらめつこする日も眞近に迫つている

低學年教室に火鉢

連合PTA會から市に陳情

平市連合PTA會長會は二十五日午後一時から平第六小學校に開き協議したが、市内小學校の低學年（一年、二年）生には火鉢を各教室に配られる様、市當局に陳情を出すことに決め、縣教委石城出張所の擴張費寄附として一万六千円の要望があるがこれは次回まで實情を檢討して決めることにし、縣連合PTA加入の件は滿場一致決定、なお舊正月の兒童生徒の生活指導を行うこと、二十六年度の會費は現狀通り（一カ月小學校二十円中學校三十円）等も決めた

漁業會監理委會

小名濱漁業會では來る二十九日午前九時より第一回漁業權監理委員會を漁業協組二階に開き委員長の選任、漁場の確保などについて協議する

勞務者賃上げでねばる

二十六日午前十時半ころ赤井村南部自由勞組副組合長蛯地秋明氏外二名は平土木監督所に渡部總務課長を訪れ、就勞賃金を二百五十円に引き上げよ、小間割制を認めよ、冬期に際し休憩所を就勞現場に完備せよ、舊正月は休めないかなどを要求してネバつたが、これに對し休憩所は豫算が少ないからコモのようなもので作る他いずれも出來ないと斷わられ交渉は物別れとなつた

小名濱漁業協組役員會

二十七日午前九時より小名濱漁業協組では役員會を開き二百万円增資割當並に市場道路改修などについて協議する

料理講習會 廿七、八日

平市石城郡連合婦人會主催料理講習會は二十七日小川小、二十八日鹿島小で午前九時から午後二時まで正月料理講座を開催する、講師は縣教委石城出張所關谷敏氏

明朗な團體旅行へ

卅日工場關係者と懇談

國鐵平營業所では團体旅行者の明朗な旅が出來るようにその募集方法、旅行の一般的の希望などを大口會社、工場などからの直接な意見を聽きそれを參考にしてサービスを改善したいと來る三十日午前十時から平市役所二階會議室にてその關係方面の約三百人の出席を求め懇談會を開くが國鐵側では北關東營業所長、水戸管理局輸送主幹、平營業所員が出席膝を合せて話合うことになつた

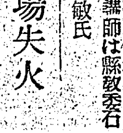
翌三十一日は同所に於いて二十二日開く豫定だつた觀光事務の懇談會が開かれる

選炭場失火事件の公判

山田は否認

昨年二月十七日の常磐炭礦選炭場火災事件の失火容疑者同礦選炭係準員山田正（三四）は地檢平支部から昨年九月三十日略式命令で罰金三万円を言渡されたが、山田はこれを不服とし同十月十六日正式裁判を申立てた、その第一回公判は平簡裁で吉井判事係で開廷、松本檢事から證據品を提出、その認否を糺したが山田は否認した、次回は二月二日の豫定

高木喬平市議



平市會議員高木喬氏は廿五日小川村の親戚の御祝儀に招待されて一場の挨拶が終るや急に脳溢血を起して卒倒、廿六日午前七時十五分小太郎町の自宅で死去、享年五十二歲 葬儀は廿七日午後一時自宅出棺二時から菩提院で營む

松本德一氏次男

平市中平窪松本德一氏次男一太郎さん（五才）は二十四日午前四時二十分急病で死去、葬儀は三十日午後一時より平市中平窪常勝院で營む

天氣予報

二十六日

【今晩】北西の風晴

【明日】北西の風晴一時曇

【明後日】引續きよい天氣の見込み、海上はここ一兩日おだやか沖合は波立つているから漁船は注意、なお空氣が乾燥しているから火の元に注意

父高木喬儀二十六日午前七時三十分脳溢血のため急逝致しました、生前の御交誼を深謝 お知らせ致します

なお二十七日午後一時自宅出棺二時より平市菩提院に於て告別式を營みます

昭和二十六年一月二十六日

平市小太郎町三八

喪主 高木普一

親戚總代 渡邊覺治

馬目武之助

友人總代 鈴木正男

トンカツ
ビフテキ
中華そば
出前迅速
デンワ 990 バン
ブラジル
平 並木通り

讓土地 百五十坪
住宅好適地 委細面談
姓名在社 ⑤

何故安いか？
それは産地直接仕入と經費の節約に苦心して一円でもお安くと常に心を碎いてるからです
洋品のやまとでは何處で買つても定價通りの化粧品を定價の一割引で販賣致して居ります
それが洋品のやまとが何故安いかの一つの證明です
洋品の やまと
平市三丁目 電1130

藤越の
2月1日より8日
（舊25日より正月3日）
歳末年始 二重 福引大賣出し
1等より5等まで空くじなし
➡その5等でもう一度引ける
（7本に1本の割の當りくじ）
藤越の二重福引はいつも當りがよいのでスバラシイ評判です

肛門科 外科
上田醫院
平市南町（平島医通） 電話一二九番

パーマネント
コールドウエーブ
近代的婚禮着附
【振袖、留袖、貸衣裳お取次致します】
水野化粧院
平市驛前 電六七八番

寒さを知らぬ磯原熱海
天妃山溫泉
觀光地推奨旅館
山海館
風光明美の保養地！
皆様の御送迎にはサービス車を御使用下さい
大中小の御宴會にぜひ御利用下さい
御相談に應じます
美しい女中さん入用
二十才より三十才まで
茨城縣磯原町 電74

近代的藥局出現!!
工事中御不便ですが
目下鋭意改裝中です
間もなく完成します
工事中ですが營業してます
あこう
平市銀座通 電四四

童話

白雪姫（下）

佐藤てつを作

白雪姫は休む暇なく立派な廣い邸に通されて舞を舞う事になりました　たくさんのお客樣と御家來衆で身うごきも出來ない程でお殿樣の隣りにはおじいさんとおばあさんがにこにこ笑ってすわって居るのです　白雪姫は髮を長くたれそれに赤い南天をつけて着物の上からは白い衣をふわふわとつけ扇をもって靜かにあらわれました、居並ぶ人々はその姿に拍手もわすれてじっと見守って居るのです　姫はお殿樣に腰をかがめてごあいさつをし扇をさっと開くと小雪がひらひらととびちったのです　時折り天國の音樂と思われるなごやかなしらべが流れ出し姫の体は左右に大きくゆれ動きました　兩の手をうちふるたびに白い冷めたい小雪が四方に飛び散る樣に見えるのです　姫の可愛い口びるからは靜かに歌が流れました

1　私のお國は雪の國
小雪さらさら舞い遊ぶ
しょんぼり立った枯れ木にも
野原にのこった枯草も
一度にぱっと銀衣
皆んな大すき雪げしょう

2　私のお國は雪の國
冬の野山に舞い遊ぶ
蝶とまごう白雪は
雪の國での最上の
みめうるわしい舞子姫

3　私の國は雪の國
満天まばゆい夜空から
あまたの姫よりそねまれて
下界に落ちた流れ星
雪の國での最高の
聲うるわしい舞子姫

4　私のお國は雪の國
小雪ふるふる里の野に
おきなの腕にいだかれて
この世に生れた白雪は
雪の國からとんできた
かなしいかなしい舞子姫

お殿樣や御家來衆は白雪姫の舞う姿と聲にうっとりとして誰一人として聲を立てる者がありませんでした最後の一曲をくりかえし　舞い終った白雪姫はお殿樣の前に美しい兩の手を折って終りのあいさつをしました、しばらく白雪姫の舞姿によって居るかのように見えた觀衆はわれをわすれて嵐の樣な拍手を送りました　お殿樣はすっと立ち上って日の丸の扇をパット開いて「あっぱれあっぱれ、白雪姫よお前の樣な立派な舞子は日本はおろかいずこの國にもない實に見事な舞であった、ごほうびをとらすこちらにお出で」と一通りの御滿足ではありませんでした　たくさんの御ほうびが山の樣に積まれました　窓からはさらさらと小雪がまいこんで居ります

ところが白雪姫は頭をさげてじっとすわって居るのです御家來衆は白雪姫のあまりの不思議な態度に驚いてじっと見守って居りますと、靜かに顔を上げたひとみからはキラキラ光る涙が一すじ二すじ流れ落ちて居るのです　そしておじいさんとおばあさんの方を見上げて申しました　「唯今歌を歌った事は皆んな本當の事で御座います　私は雪の國での最上の地位に居りました舞姫です　しかしいろいろの事情か御ざいまして下界にくだり唯今おじいさんやおばあさんのあたたかいふところにいだかれ育てていただきました　この御恩は一生わすれることが出來ません　ですが私はあの雪の國が戀しくてなりません　唯今もあれあの樣に雪の子達が迎えにきて居ります」と窓の小雪を指びさしました　おじいさんとおばあさんは驚いて白雪のそばにとんでまいりました

「これ白雪何を云う　お前は私の大事な姫ではないか　これ白雪」と泣き乍らすがりました　姫もいじらしそうにおじいさんの手を取って「おじいさん御無理を申してすみません　これは私にはどうする事も出來ないことで雪の神樣の申しつたえで御ざいます　もう迎えにくる時刻ですではもう一曲お別れの曲を」　その前にあるごほうびの品をおじいさんにさし上げました

靜かに立ち上った白雪姫はひとみから流れ落ちる涙を衣ではらいどこからともなく起ったおごそかな樂の音にひらりひらりと長い衣のそでをふりまわし火鉢のまわりを舞いまわりました　そしてその樂の音が非常に高く強くなった瞬間白雪姫はポンと火鉢の上をはねこえました　それと同時に居並ぶ人々はアッと聲をあげたのです、不思議なことに雨水がシュッと四方に飛び散ったのです、白雪姫のすがたはどこにも見當りませんでした

おじいさんとおばあさんは聲をふるわせて白雪姫を呼び求めました　だが遠くかすかにおじいさあん！　おばあさあん！　ときこえてくるだけでした

小名濱に海員會館

建設運動具体化す

ミナト小名濱に〝海員會館〟を建設しようと云う計畫が進められている－小名濱消費組台（組合長會田亮氏）の發案によるもので地元船は勿論他國から入った漁船や貨物船の船員を優遇してやろうと云うのがその狙で、東北海運局小名濱支局を通じて申請の手續をとることになった、この海員會館は東北では青森、釜石の二カ所にあるだけだがこのほか鮎川が新築中、女川は申請中で小名濱が申請確定になれば五番目と云うことになる小名濱の場合は船員保險より工費の半額を二十六年度分として補助を仰ぐべくこれが獲得出來次第着工したい方針で埋立地内に約百坪の敷地を物色、三百万円を投じて新築し海員専門の浴場、理髮、宿泊遊戯場、洗濯所の諸施設を整備する豫定でこれが資材は海運局側が斡旋することになっているもの、特にこの海員會館は一食付一泊で僅か百円と云う實費主義なので各港とも海員の利用が多く若し小名濱に實現するとすれば他縣船の誘致に大いに役立つわけで海運局も是非實現させたいと本腰を入れて運動に乗出すことになっている

模擬競輪練習

三日の竣工式に擧行

平市營競輪は二月一日、二日、三日催行するに臨時從業員を穴場、招待所等の配置につかせる事前訓練を行うことになったが模擬練習は三日午後一時から地方の名士、關係者四百五十名を招待して場内の案内、實地に車券の買入、拂戻し等を行い午後[illegible]時から公會堂で竣工式を

二月七日から行う選手の派遣方に就いては全國自轉車振興會連合會にA級選手十八名B級選手二十七名C級選手二十七名、女子の部はB級選手だけ十八名（A級は少なくて來れない）の九十名を出來るだけ第一回開催だから縣内出身の選手を振向けてもらう樣に要望中なお競輪場工事は三十日までに完了出來る程度の段階になっているが場内にはメインスタンド、觀客スタンドの階下に十五軒（二間四方）の食堂、賣店が設けられる

第一回競輪賣上げは大体三千万円程度とみ最低二百万円の純益を市では豫想している、開催日は午前九時入場を始めレースは十一時開始、終るのは午後四時となっている

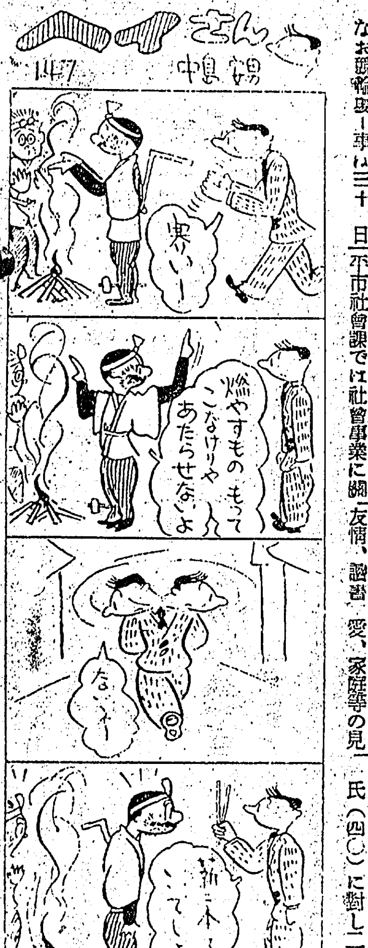
林務行政の刷新へ

卅一日　擔當區ブロック會議

各地營林署擔當區ブロック會議は來る三十一日本社ホールに於て開催される、協議事項は

一、擔當區業務遂行上の刷新を要する事項

地元事情の變遷によって管理事務遂行上種々の困難に逢着するものがあると思われる又各種事業の實行に就ては技術的にも刷新改善を要する事項が多々あると思われるから之れに就て隔意なき意見の交換擔當區ブロック會議は今回が嚆矢でオブザーバーとして造林課長及營林署長等も臨席する



平市から逐放

街頭の圍碁將棋

平市署では近頃急激に大道賭博の類似行爲が増加しその被害者は相當數に上っているため二十五日署員を動員して調査した結果市内三丁目地内で碁目並べをしていた東京都生れ利川某（四五）他四名のサクラを詐欺行爲の容疑で檢擧取調べたが取締り規則がないので道路交通違反でひっかけ平市から逐放した、平市署では明るい平市建設のために大道の碁、將棋のトバクは斷じて許さぬと語っている

社會事業短期大學生を募集

平市社會課では社會事業に關する學術、理論及び應用を敎授し且つ實地訓練により敎養ある指導的專門社會事業從事者を養成する目的のため日本社會事業短期大學で本科、研究科共に五十名を募集しているので希望者は同課まで問合せる樣のぞんでいる

女子が入賞

内郷辯論大會

内郷町公民館主催第一回中學校不良化防止辯論大會は二十三日午後一時から常磐炭礦[illegible]野記念館に開催、一中二中の代表選手八名（男二女六）が友情、讀書、愛、家庭等の見地から不良化及犯罪化の防止を論題にして熱辯を振った結果一等野木君代（一三）二等大越すみ子（一三）三等中野理惠子（一四）が男子を壓倒して入賞した

判事出張訊問

元子分の小名濱町中明神町無職大内滑二（二三）がピストルで射たれた同町中町小野氏（四〇）に對し二十四日午後三時から入院先の同町古港馬目醫院病室で地裁平支部棚村判事の出張訊問が行われた

砲金盜難

小名濱町竹町二三六漁業柳内無人氏方では二十五日夜同町船引場倉庫においた砲金ポンプピストン（一万二千円相當）を盜まれた

傳馬船盜難拾得

◇小名濱町元虎山四〇第一福吉丸漁勞長上野台幸太郎（六七）さんは二十一日朝小名濱沖合で傳馬船一隻を拾得小名濱海上保安部へ屆出た

◇江名町下神白字網取二七高津德雄さんは二十日夜傳馬船一隻（一万円相當）を盜まれた

またも九俵

列車から押收

平鐵道公安室では二十五日上り二二列車（平發八時十二分）平―植田間に警乘主食の一齊取締りを行なった結果無主物三十六俵米五百二十二キロ（九俵）を押收し惡質違反者双葉郡浪江町大字川沼字高塚農業安藤光子（二八）精米一斗外一名を檢擧植田町署に身柄を留置した

高久の火事

高久村下山口農業鈴木久松（六七）さん方畜舍から二十五日午前零時頃發火、同畜舍と牝牛、豚、山羊それぞれ一頭鷄十五羽、馬車一台などを燒失した、損害十五万円程度で原因は取灰の不始末

ラジオ

JOCP　JOHQ

【27日】ローカル　郡山放送

前六、三〇　RFDの時間「種まく人」「C、農業講座これからの稻の栽培技術（二）」「種まきの工夫」縣農試技師齋藤昌巳
前七、一五　みちのくのしるべ
前一〇、一〇　學校放送「合唱、歡喜の歌、ほか」縣立石川高校音樂部
後六、三〇　土曜劇場「レコード各地民謠集」

名物 [illegible]まんじゅう
平一丁目　中央通

精工舍の時計
平一　トキワヤ時計店

燃料の需要期です
●御註文をお願いします
優秀　ミツウロコ
木炭　煉炭　棒炭　薪
市原商店
平市一丁目電244
木炭倉庫　平市才槌小路電499

明るいお座敷を
御宴會　商談
御同伴に
御利用下さい
（お酒持込歡迎）
お料理仕出し
燕樂
平市材木町電1273

最高級品
ブラザー
トヨタ
チユーキ
パイン
石川ミシン商會
平市二丁目
電一三三

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一四

茶
[illegible]登園
平市大町
電五三〇

27日より2月4日まで（堂々9日間公開）
夕刊讀賣連載
宮城廣場
原作　川口松太郎
監督　久松靜兒
山根壽子　乙羽信子　久我美子　河村黎吉　三條益子　二本柳寛　長谷部健　森雅之
八大スターが話題の宮城廣場に繰りひろげる豪華大メロドラマ!!
世界館

27日より4日間
新東寶　兒井プロ提携
都會の海に漂い流れたひとときの戀の別離！
原作　丹羽文雄　監督　島耕二
孔雀の園
木暮實千代　宇佐美諄　二本柳寛　入江たか子
平文化

土曜特賣
みかん1メ10円より
新巻一切10円より　同大切20円
リンゴ國光1メ15円
佃煮切イか50メ
ノリ1帖25円
藤越食品部

耳鼻咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平驛前（電一二二番）

時計の御用は
正確で安いと
定評のある
誠光堂へ
修理は迅速丁寧
平市銀座街電988

外科
〔入院隨意〕
松田病院
小名濱町驛前通り
電四三四番